

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名 じよぶはーと
住所 宝塚市小林2-12-28井上小林ビル2F
電話番号 0797-73-1050

事業所番号 2811101456
管理者名 清水 宏美
対象年度 R2年度

(I) 労働時間
①1日の平均労働時間が7時間以上
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満
⑧1日の平均労働時間が2時間未満
40点

(II) 生産活動
①前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上
②前年度及び前々年度における生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが利用者に支払う賞金の総額以上
③前年度及び前々年度における生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが利用者に支払う賞金の総額以上
④前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上
5点

(III) 多様な働き方(※)
①免許・資格取得、検定の受検奨励に関する制度
②利用者を職員として登用する制度
③在宅勤務に係る労働条件及びサービス規律
④フレックスタイム制に係る労働条件
⑤短時間勤務に係る労働条件
⑥時差出勤制度に係る労働条件
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度
⑧傷病休暇等の取得に関する事項
35点

(IV) 支援力向上(※)
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会
②研修、学会等又は学会誌等において発表
③視察・実習の実施又は受け入れ
④販路拡大の商談会等への参加
⑤職員の人事評価制度
⑥ピアサポーターの配置
⑦第三者評価
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等
小計(注2) 4点

(V) 地域連携活動
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している
0点

項目 点数
労働時間 5点 20点 30点 40点 45点 55点 70点 80点 40
生産活動 5点 20点 25点 40点 5
多様な働き方 0点 15点 25点 35点 35
支援力向上 0点 15点 25点 35点 15
地域連携活動 0点 10点 0

合計
95点 / 200点

(※) 任意の5項目を選択すること (注1) 8以上:35点、6~7:25点、1~5:15点

(※) 任意の5項目を選択すること (注2) 8以上:35点、6~7:25点、1~5:15点

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ）

(Ⅰ) 労働時間

前年度（ 2 年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	12,564	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	3,102	人	利用者の1日の平均労働時間数	4	時間
-----------------------------	--------	----	-------------------	-------	---	----------------	---	----

(Ⅱ) 生産活動

会計期間（ 4 月～ 3 月）

前々年度（ 1 年度）

生産活動収入から経費を除いた額	5,240,482	円	利用者に支払った賞金総額	15,359,590	円	収支	▲ 10,119,108	円
-----------------	-----------	---	--------------	------------	---	----	--------------	---

前年度（ 2 年度）

生産活動収入から経費を除いた額	4,183,052	円	利用者に支払った賞金総額	11,300,898	円	収支	▲ 7,117,846	円
-----------------	-----------	---	--------------	------------	---	----	-------------	---

(Ⅲ) 多様な働き方

前年度（ 2年度）における実績（全体表「(Ⅲ) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めており、前年度の実績がある」と選択した場合に実績を記載）

①免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度

◎免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度を活用した人数 名
 ※取得を進めた免許等：
 制度の活用内容：

②利用者を職員として登用する制度

◎職員として登用した人数 名
 ◎うち1名は雇用継続期間が6月に達している
 ◎うち1名は前年度末日まで雇用継続している
 ※登用した日 年 月 日
 勤務形態：
 就業時間： 時 分～ 時 分
 職務内容：

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

◎在宅勤務を行った人数 名
 ※実施した期間： 月 日～ 月 日
 就業時間（在宅勤務）： 時 分～ 時 分
 職務内容：

④フレックスタイム制に係る労働条件

◎フレックスタイム制を活用した人数 20名
 ※実施した期間： 4月 1日～ 3月 31日
 就業時間（コアタイム）： 11時00分～14時00分
 職務内容： 全利用者開所時間内の5時間拘束、4時間労働になっている。

⑤短時間勤務に係る労働条件

◎短時間勤務に従事した人数 1名
 ※実施した期間： 4月 1日～ 3月 31日
 就業時間（短時間）： その日の体調による
 職務内容： 体調の良い日にしか出勤できず、4時間働ける日もあまり多くない利用者に対し、個別の労働契約を結んでいる。

⑥時差出勤制度に係る労働条件

◎時差出勤制度を活用した人数 20名
 ※実施した期間： 4月 1日～ 3月 31日
 就業時間（早出の場合）： 時 分～ 時 分
 就業時間（遅出の場合）： 時 分～ 時 分
 職務内容： 遅刻・早退などの場合、当日や後日に平均労働時間を調整している

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

◎時間単位取得を活用した人数 名
 ◎計画的付与制度を活用した人数 10名
 ※取得した制度 有給休暇の時間単位取得
 計画的付与制度
 取得した期間： 4月 1日～ 3月 31日
 取得日数・時間 日 時間
 法令に則り、有休消化義務を果たしている

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

◎傷病休暇等を取得した人数 2名
 ※取得した内容： 家庭の事情
 取得した期間： 12月 18日～ 3月 31日
 就業時間： 時 分～ 時 分
 職務内容：

(※)当該制度等を活用した任意の1名の実績を記載

(Ⅳ) 支援力向上

前年度（ 年度）における実績（全体表「(Ⅳ) 支援力向上」の各項目の取組ありとした場合に実績を記載）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

◎研修計画を策定している
 ◎研修実施回数 外部 回/内部 回
 対象職員数 人
 うち研修受講者数 人
 ※研修名
 研修講師
 実施日・受講者数 月 日 人

②研修、学会等又は学会誌等において発表

◎研修、学会等又は学会誌等において発表している回数 回
 ※研修、学会等名
 実施日 月 日
 ※学会誌等名
 掲載日 月 日
 発表テーマ

③視察・実習の実施又は受け入れ

◎先進的事業者の視察・実習の実施している
 ◎他の事業所の視察・実習を受け入れている
 ※先進的事業者名
 実施日/参加者数 月 日 人
 ※他の事業所名
 実施日/参加者数 月 日 人

④販路拡大の商談会等への参加

◎販路拡大の商談会等への参加回数 2回
 ※商談会等名
 主催者名 スエヒロコーポレーション
 日時 11月 19日
 内容 新たな業務受け入れのため依頼元の倉庫、及び業務見学

⑤職員の人事評価制度

◎職員の人事評価制度を整備している
 ◎当該人事評価制度を周知している
 人事評価制度の制定日 29年 4月 1日
 人事評価制度の対象職員数 4名
 うち昇給・昇格を行った者 0名
 当該人事評価制度の周知方法
 賞金規定を自由に閲覧できる

⑥ピアサポーターの配置

◎ピアサポーターを配置している
 ◎当該ピアサポーターは「障害者に7対1研修」を受講している
 ※配置期間 月 日～ 月 日
 就業時間
 職務内容

⑦第三者評価

◎前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている
 ※評価を受けた日 月 日
 第三者評価機関

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

◎ISOが制定したマネジメント規格等の認証等を受けている
 ※認証を受けた日 月 日
 規格等の内容

(※)実績のうち1事例を記載

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。